

処理実績の情報【2022年度】

処理方法	処理実績		2022年4月	2022年5月	2022年6月	2022年7月	2022年8月	2022年9月	2022年10月	2022年11月	2022年12月	2023年1月	2023年2月	2023年3月	
化学脱着	受入量	法対象	300.93t	373.55t	918.07t	235.37t									
		法対象外	0.00t	122.49t	410.55t	0.00t									
	浄化等済 土壌の量	法対象	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t									
		法対象外	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t									
	浄化等済土壌 の利用用途	法対象	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		法対象外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	再処理汚染土壌 処理施設への 搬出量	法対象	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t									
		法対象外	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t									
	異物除去 洗浄処理	受入量	法対象	5,035.30t	7,050.56t	9,315.02t	10,109.09t								
			法対象外	4,822.63t	2,287.21t	2,582.20t	2,495.99t								
浄化等済 土壌の量		法対象	2,920.96t	3,983.65t	5,427.86t	6,106.19t									
		法対象外	2,797.59t	1,292.30t	1,504.65t	1,507.65t									
浄化等済土壌 の利用用途		法対象	販売 (埋戻し材)	販売 (埋戻し材)	販売 (埋戻し材)	販売 (埋戻し材)									
		法対象外	販売 (埋戻し材)	販売 (埋戻し材)	販売 (埋戻し材)	販売 (埋戻し材)									
再処理汚染土壌 処理施設への 搬出量		法対象	203.56t	265.00t	477.91t	499.02t									
		法対象外	194.97t	85.96t	132.48t	123.21t									

備考 1 混合汚染（VOC+重金属等）ある土壌は、化学脱着の処理工程を経て異物除去及び洗浄処理を行うことから、計上の重複を避けるため、受入量及び浄化等済土壌の量については、最初の処理方法である化学脱着に計上する。
 2 再処理汚染土壌処理施設への搬出は、原則として、洗浄処理工程で生ずる含水率が高い泥状の汚染土壌以外ない。

	汚染土壌の保管量		法対象外の基準不適合 土壌の保管量	
	処理前	処理後	処理前	処理後
2021年度末	491.00	403	6.00	0